

【記載例】

令和 3 年 4 月 〇〇 日

福 島 県 知 事

所在地 福島市△△1-1-1
応募者 名称 株式会社□□□□
代表者氏名 代表取締役〇〇 〇〇

木材製品需要拡大技術導入事業応募書

令和 3 年度木材製品需要拡大技術導入事業に応募したいので、下記のとおり関係書類を添えて提出します。

記

- 1 提案概要書（様式 2）
- 2 事業計画書（様式 3）
- 3 経費内訳書（様式 4）
- 4 その他添付資料

登記事項証明書等

※法人の場合は、登記事項証明書又は登記簿謄本の写し
団体の場合は、定款又は規約等の写し

提案概要書

提案企業 ・団体名	株式会社□□□□		
代表者氏名	代表取締役○○ ○○		
所在地	住 所	〒960-0000 福島市△△1-1-1	
	T E L	024-500-0000	
事業区分 どちらかを囲む	技術開発 ・ 販路拡大		
プロジェクト名	県産スギ材を活用した□□□工法の販路拡大		
1 所要額			
総事業費	4,400,000 円		
補助金額	3,000,000 円 (補助金額は消費税を除いた額とする。)		
2 事業 (プロジェクト) の概要	<p>弊社が特許技術を取得している○○性に優れた□□□工法については、従来の工法と比較して、部材の数が少なく、施工性に優れるため、県内や近県等において、採用実績が増加しており、この○年で○件の施工実績を有している。</p> <p>今後、首都圏等の都市部における○m²程度の小・中規模の医院や福祉施設等の木造化・木質化が多く検討されていることから、福祉施設が集まるイベントへの出展や、設計事務所へのセミナー、現場見学会を開催するなど、□□□工法の普及を図り、採用を目指す。</p> <p>この取組みを通して、県内企業の高い技術力をPRするとともに、県産材の需要拡大を図る。</p>		
3 提案のアピールポイント	<p>※先導性、波及性 (市場性)、実現性、地域貢献度の観点から記載する。</p> <p>□□□工法については、従来の工法と比較して、○○性が○%低く抑えられ、業界内で高い評価を受けている。</p> <p>また、弊社と取引がある○○設計事務所によれば、首都圏では、今後○年で新築や改築計画がある福祉施設等が○件程度見込まれている。</p> <p>このため、□□□工法をPRし、これが採用されれば、約○m³の県産木材が消費されることになり、素材生産業者や製材工場、運送業者、加工業者、施工業者等、地域経済への幅広い効果が想定されている。</p>		
4 担当者			
部署名等	(株)□□□□ 企画部	担当者名	技術普及課長 ○○○○
T E L	024-500-1111	E-MAIL	abc@abc.co.jp

(注1) 県内に本社がない場合、本社及び県内事業所の所在地を2段書きで記載してください。

(注2) 用紙は、A4縦 (片面1枚のみ) とします。

事業計画書

事業区分 どちらかを囲む	技術開発 ・ 販路拡大
プロジェクト名	県産スギ材を活用した非住宅用接合工法（□□□工法）の販路拡大
実 施 内 容	
<p>ア 販路拡大する製品：県産スギ材による□□□工法</p> <p>イ 販路拡大を目指す地域：首都圏はじめ全国</p> <p>ウ 取組内容：東京のマーケティング会社（株△△△△）の販売部長を招いた販路拡大検討委員会の開催（○回） PR イベントへの出展 現場見学会の開催 施工マニュアル（冊子及び動画）の作成 技術セミナーの開催</p> <p>エ スケジュール</p> <p>○月 販路拡大検討委員会</p> <p>○月～○月 PR イベント出展</p> <p>○月 現場見学会</p> <p>○月 設計事務所向け技術セミナー</p> <p>オ 実施体制：本事業に要する経費は株□□□□が支出し、検討委員会、技術セミナーは直営で実施するが、PR イベント及び現場見学会等については、費用対効果も考慮し、首都圏やWebブラウザでの広報事業に実績を有する株△△△△に委託する予定。</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; width: 40%;"> 株□□□□（事業主体） ・ イベント出展、現場見学会、 セミナーにおける技術説明 ・ 施工マニュアルの監修 </div> <div style="margin: 0 10px; text-align: center;"> 一部業務を委託 → </div> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; width: 40%;"> 株△△△△ ・ イベント等の企画運営 ・ 広報資料の作成 </div> </div> <p>カ 人員配置：株□□□□ 企画部（部長 1 名、部員 4 名） 株△△△△ 販売部、広報部の 8 名</p>	

(注) 用紙は、A 4 縦、2 枚以内（両面印刷する場合は 1 枚以内）としてください。
文字の大きさは、10.5 ポイント以上とします。

様式 4

経費内訳書

(1) 収入の部

区 分	予算額	備 考
県補助金	3,000,000 円	
自己負担金	1,400,000 円	
そ の 他	円	
計	4,400,000 円	

(2) 支出の部

実施内容 経費区分	予算額	経費積算の基礎
	円	
検討委員会	技術者給 謝金 旅費 使用料	〇〇〇 〇円/時×〇時間 〇〇〇 講師謝金〇円 〇〇〇 〇円×〇人 〇〇〇 会場使用料 〇円
PR イベント及び現 場見学会	旅費 役務費 委託料	〇〇〇 〇円(東京～福島)×〇人 〇〇〇 販促資材運搬費 〇円 〇〇〇 委託(イベント企画、現場見 学会運営一式)
施工マニュアル	技術者給 需用費 役務費	〇〇〇 〇円/時×〇時間 〇〇〇 〇〇〇 資材運搬費 〇円
技術セミナー	技術者給 謝金 旅費 使用料	〇〇〇 〇円/時×〇時間 〇〇〇 講師謝金〇円 〇〇〇 〇円×〇人 〇〇〇 会場使用料 〇円
	【再掲】 技術者給 謝金 旅費 需用費 役務費 委託料 使用料	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
計	4,000,000 4,400,000	(消費税抜き) (消費税込み)

(注1) 経費区分は、募集要領2の補助対象経費を参照して記載してください。